

小出力太陽光発電用パワーコンディショナ

JIS C 8980 : 2020

令和2年3月23日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

		氏名			所属
(委員会長)	大	崎	博	之	東京大学
(委員)	青	柳	恵美	€子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサル
					タント・相談員協会
	稲	月	勝	巳	電気事業連合会
	岩	本	光	正	東京工業大学
	Ŀ.	原	京		IEC/ACTAD 議長 (東芝エネルギーシステムズ株式会
					社)
	加	藤	正	樹	一般財団法人電気安全環境研究所
	藤	原		昇	一般社団法人電気学会
	渡	邉	信	公	一般社団法人電気設備学会
	高	村	里	子	全国地域婦人団体連絡協議会
	松	岡	雅	子	株式会社 UL Japan
	山	田	美伊	生子	一般財団法人日本消費者協会

日本産業標準調査会標準第二部会 電気技術専門委員会 構成表

主務大臣:経済産業大臣 制定:平成9.7.20 改正:令和2.3.23 官報掲載日:令和2.3.23 原案作成協力者:一般社団法人日本電機工業会 (〒102-0082 東京都千代田区一番町17-4 電機工業会館 TEL 03-3556-5881) 審議部合:日本産業標準調査会 標準第二部会(部会長 大崎 博之) 審議専門委員会:電気技術専門委員会(委員会長 大崎 博之) この規格についての意見又は質問は,上記原案作成協力者又は経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課(〒 100-8901 東京都千代田区霞が関1-3-1 E-mail:jisc@meti.go.jp 又は FAX 03-3580-8625) にご連絡ください。 なお,日本産業規格は,産業標準化法の規定によって,少なくとも5年を経過する日までに日本産業標準調査会の審 議に付され,速やかに,確認,改正又は廃止されます。 目 次

	~-	-ジ
1	適用範囲	• 1
2	引用規格······	• 1
3	用語及び定義······	• 2
4	構成要素······	• 2
5	使用状態	• 3
5.1	標準使用状態	• 3
5.2	特殊使用状態	• 3
6	種類······	• 4
7	性能	• 4
7.1	絶縁抵抗	• 4
7.2	耐電圧	• 4
7.3	雷インパルス耐電圧	• 4
7.4	漏えい(洩)電流	• 4
7.5	機器耐量	• 5
7.6	運転範囲	• 5
7.7	定常特性	• 5
7.8	過渡運転	• 6
7.9	騒音 ······	• 6
7.10	● 温度上昇 ······	• 7
7.11	温湿度サイクル(屋外に設置する場合)	• 7
7.12	2 保護機能	• 7
8	構造······	• 8
9	導体配置及び色別・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 8
9.1	主回路の導体	• 8
9.2	盤内配線	· 9
9.3	接地回路	· 9
10	試験状態	• 9
11	試験回路	• 9
12	試験装置	12
13	試験方法	13
13.1	□ 試験方法一般 ······	13
13.2	2	13
13.3	。 耐電圧試験	13
13.4	Ⅰ 雷インパルス耐電圧試験 ······	13
13.5	5 漏えい電流試験	13

	ページ
13.6	機器耐量試験
13.7	運転範囲試験
13.8	定常特性試験
13.9	過渡運転試験
13.10	騷音測定
13.11	温度上昇試験
13.12	温湿度サイクル試験
13.13	保護機能試験
14 枚	533 りかん 1995
15 枚	美査 ·······34
15.1	検査の 種類34
15.2	検査項目 ····································
16 🛓	長示
16.1	仕様書又はカタログの表示
16.2	銘板表示事項
16.3	取扱い上の注意事項
附属書	皆 A (参考)定格力率と定格出力との関係
解言	党

まえがき

この規格は,産業標準化法に基づき,日本産業標準調査会の審議を経て,経済産業大臣が改正した日本 産業規格である。これによって,JISC 8980:2009 は改正され,この規格に置き換えられ,また,JISC 8962:2008 は廃止され,この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が,特許権,出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意 を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は,このような特許権,出願公開後の特許出願及び実 用新案権に関わる確認について,責任はもたない。 C 8980 : 2020

紙 白

日本産業規格

JIS C 8980 : 2020

小出力太陽光発電用パワーコンディショナ

Power conditioner for small photovoltaic power generating system

1 適用範囲

この規格は、次の a)及び b)に該当する太陽光発電システム用のパワーコンディショナ(以下, PCS という。)のうち、交流定電圧出力で、かつ、出力周波数が一定の独立形 PCS、直流定電圧出力の独立形 PCS 及び系統連系形 PCS の性能評価並びにこれらの試験方法について規定する。ただし、AC モジュールは除く。

- a) 定格出力が 10 W 以上で 100 W 未満の場合
 - 1) 直流入出力電圧が 30 V 以上 750 V 以下
 - 2) 交流出力電圧が 30 V 以上 600 V 以下
- b) 定格出力が 100 W 以上で 50 kW 未満の場合
 - 1) 直流入出力電圧が 750 V 以下
 - 2) 交流出力電圧が 600 V 以下

この規格で蓄電装置を接続する PCS とは、蓄電装置を入力側に接続するものだけを対象とし、系統連系 形 PCS では構成要素のうちで単独運転検出装置などの連系保護機能及び連系保護装置を除く。また、系統 連系形 PCS には、自立運転機能をもつものを含む。

なお、PCS と組み合わせる蓄電装置,各種インタフェースなどの構成要素となる機器については,それ ぞれの個別規格を参照する。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの 引用規格のうちで、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版(追補を含む。) は適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS C 1302 絶縁抵抗計

- JISC 6950-1 情報技術機器-安全性-第1部:一般要求事項
- JISC 8303 配線用差込接続器
- JISC 8905 独立形太陽光発電システム通則
- JIS C 8960 太陽光発電用語
- JISC 8961 太陽光発電用パワーコンディショナの効率測定方法
- JISC 60068-1 環境試験方法-電気・電子-第1部:通則及び指針
- JIS C 60068-2-38 環境試験方法-電気・電子-第2-38部:温湿度組合せ(サイクル)試験方法(試験記号:Z/AD)
- JIS Z 8732 音響 音圧法による騒音源の音響パワーレベルの測定方法 無響室及び半無響室におけ